

日本学術会議 地域研究委員会・地球惑星科学研究委員会合同
地理教育分科会 大学地理教育小委員会（第24期 第1回）

日時：2018年4月22日（日）15：00～15：45

場所：慶應義塾大学三田キャンパス 研究棟 教員談話室

出席者：石川義孝、小田宏信、田原裕子、村山祐司、山下博樹、吉田道代

議事要旨

1. 委員長・副委員長・幹事の選出

以下の通りに決定。

- ・委員長：山下博樹
- ・副委員長：小田宏信
- ・幹事：吉田道代

2. 今後の活動方針

本小委員会の設置目的および前期まで（第22・23期）の活動・成果を確認し、第24期の活動方針について検討した。

(1) 設置目的および前期までの活動・成果

本小委員会は、高等学校での「地理総合」必修化を控え、第22期において、地理学の参照基準の策定という課題に取り組み、策定した。第23期においては、大学で地理学を専攻した地歴科教員の養成について実態調査を行った。

地理学教育は、旧来の教養教育、教員養成教育、地理学専攻等での専門教育に限らず、多様な学部・学科で実践されている。第23期においては、地理学を専攻した地歴科教員に関わる大学教育について調査した。しかし、その他の学部・学科での地理学教育については調査していない。

(2) 今後の活動方針

上記のような設置目的および前期までの活動・成果に照らし、第24期においては、以下を課題とすることになった。

- ・第22期で定めた「参照基準」をベースに、第23期では調査しきれなかった地理学専攻でない学部・学科に焦点を当て、そこでの地理学教育の現状と課題を探る。
- ・大学での地理学教育に、地理学の重要課題である Future Earth や SGD s をどう取り入れるか、また高校で学修した GIS を大学教育でどう取り入れるかについても検討する。